

松阪市制20周年記念事業



第70回 本居宣長顕彰短歌大会

日時 令和7年11月1日(土)13:00より

会場 松阪市産業振興センター3階研修ホール
(三重県松阪市本町2176)

松阪の生んだ偉大な国学者・本居宣長(1730-1801)は、広く日本の古典を研究し、人と歌との密接な関わりを明らかにし、歌を詠むことは人の心を理解する上で最も大事なことだと考えました。

何より宣長にとって歌を詠むことは大きな楽しみでもあり、その生涯に詠んだ歌は1万首を数えます。

松阪の人にとって宣長は偉大な学者である前に、歌を楽しむごく身近な存在の人でした。

「本居宣長顕彰短歌大会」は、短歌を詠むことで歌をこよなく愛した宣長の遺徳をしのぶとともに、歌に親しみ、また歌を通して日本の文化に触れていただこうとする行事です。

なお、令和7年度は、松阪市が平成17年1月1日に1市4町が合併し、新しい松阪市となって20年という節目の年に当たり、この短歌大会も市制20周年記念事業として事業を実施し、次代を担う子どもたちに我が国古来の文化であり本居宣長がこよなく愛した短歌により親しんでもらうことを目的に新たに鈴屋賞を設ける等の取り組みを行います。



投稿料 一首 1,000円(一人二首まで) / 小中高生 無料

内容 大会当日参加者の作品講評、入賞者作品講評・表彰・記念撮影

当日参加予約 令和7年7月1日(火)～令和7年10月17日(金)

表彰 (一般※高校生以上)宣長賞3首・入選25首 賞状と副賞
(小学生及び中学生)鈴屋賞6首・入選10首 賞状と副賞
大会当日参加者には参加賞を進呈。

作品集 投稿者全員に進呈(大会当日不参加者には、大会終了後に送付)
但し、学校からの投稿については、学級数とする。
投稿者以外の大会当日の参加者は、会場受付時に購入(一冊300円)

◎ 詳しくは裏面をご覧ください。

※ 37.5℃以上の発熱や咳、咽頭痛などの症状がある場合は、参加の自粛をお願いいたします。

選者



江戸雪(えどゆき)先生
現代歌人集会理事

同人誌「西瓜」・「Lily」同人。
歌集は『カーディガン』
(2024年/青磁社)など

主催:本居宣長記念館 共催:松阪市

後援:松阪市教育委員会・三重県歌人クラブ・松阪短歌会・中日新聞社・夕刊三重新聞社・松阪ケーブルテレビ・ステーション



本居宣長記念館

公益財団法人鈴屋遺蹟保存会

Museum of Motoori Norinaga

お問合せ:本居宣長記念館

TEL 0598-21-0312 / FAX 0598-21-0371

E-mail info@norinagakinenkan.com



(ボールペンで記入してください。)

(短歌大会係記入)

ふりがな	
お名前	(年齢 歳)
ご住所 〒	
電話番号	
メールアドレス	@
※ 記念館からの短歌大会等の情報提供を希望される方はご記入ください	
(小中高生のみ)	学校 学年
(ご希望される方のみ)◎ 作品集に掲載する筆名	
ふりがな	
筆 名	

1. ゆうちょ銀行を利用(手数料はご負担ください)
- ① ☐ 定額小為替(投稿作品に同封)
- ② ☐ ゆうちょ口座間で送金
- ③ ☐ 「電信振込み請求書・電信振替請求書」で振込み
- | |
|--|
| 口座番号 12250-6562341
公益財団法人鈴屋遺蹟保存会 ザイ)スブノヤセキホゾンカイ |
|--|
2. ☐ 現金書留(投稿作品を同封)
3. ☐ 現金(投稿作品と共に持参)

- ① このチラシをご使用し、郵送またはご持参ください。(コピー可)
※ 記念館ホームページからも投稿用紙はダウンロードできます。
(郵送又はご持参先: 〒515-0073 松阪市殿町1536番地7 本居宣長記念館「短歌大会」係)
- ② 記念館ホームページの投稿フォームから投稿してください。
- ③ メールでの投稿は、投稿用紙の内容を本文に記載して送信してください。
(タイトルは「短歌大会投稿」としてください。)
- ※ 投稿後一週間以内に入金が確認できなければ投稿は無効となります。

- ・当日参加できなかった方へは、投稿者全員の作品を収録した「第70回本居宣長顕彰短歌大会応募作品集」、「第70回本居宣長顕彰短歌大会入賞・入選作品」を大会後に送付いたします。
※小中高中生には学級単位に作品集を送付いたします。
- ・宣長賞と鈴屋賞は、大会終了後にホームページに掲載するとともに、ふみの森探検隊の通信に掲載いたします。